

真城の歴史

| | | | |
|----------|---------------------------------------|--|--|
| 原始古代時代 | 縄文(2千年前まで) 弥生(9百年前まで) 古墳(3C~7C) | 紀元前 | 真城地区には多くの縄文時代の遺跡が主に段丘上に出土。他は瀬台野地区近辺や中野地区近辺の微高地に位置 ・西大深沢中島遺跡縄文前期(6千年前)は、最も古い大集落地の跡とされ多くの出土品が発掘 ・中林遺跡(9世紀中頃)——「陸稲」を栽培した跡が見つかる。東北でも数少ない、計画された集落として貴重な遺跡 ・上野団地遺跡(中林遺跡と同時期)——段丘東周縁部に沿って約30棟の竪穴住居群(真城が丘) 土師器須恵器の他鉄製品なども出土 |
| | 飛鳥 奈良 | | |
| 平安時代 | 延暦8年 | 789 | ・紀古佐美、胆沢(巢伏)の戦いで、アテルイに敗れるその後、坂上田村麻呂の戦いへ |
| | 21年 | 802 | ・田村麻呂鎮守府胆沢城の造営 アテルイ、モレが投降 ・安倍一族の台頭 |
| | 永承6年 | 1051 | 前九年の役 ~ 62年まで |
| | 康平6年 | 1063 | ・清原武則鎮守府将軍になる |
| | 永保3年 | 1083 | 後三年の役 ~ 87年まで |
| | 治承元年 | 1089 | ・藤原清衡(清原清衡)——江刺豊田館から平泉へ移動 |
| | 文治5年 | 1177 | ・真証寺 創建 ・高根神社創建——藤原一族・民部基成の説 |
| | 1189 | ○奥州藤原氏の終焉——源頼朝の平泉攻撃——葛西清重奥州総奉行となる 片子沢館 | |
| 鎌倉・室町時代 | 建久3年 | 1192 | ○源頼朝、鎌倉幕府を開府(葛西一族・柏山一族の支配始まる) 瀬台野古館 |
| | 宝治2年 | 1248 | ・栗林屋敷・阿弥陀仏に年号あり |
| | 元弘3年 | 1333 | ○鎌倉幕府の終わり(室町幕府となる) |
| | 応永8年 | 1401 | ・奥州深題に大崎満持を任命、葛西氏は平泉を離れ牡鹿郡へ |
| | 永正4年 | 1507 | ・馬籠館ができる 馬籠館 |
| | 天正元年 | 1573 | ○室町幕府の終焉 中野館 |
| | 天正2年 | 1574 | ・「真城寺」火災 |
| 安土桃山 | 天正18年 | 1590 | ○豊臣秀吉の全国統一——奥州仕置が行われる 須江館 ・胆沢地方が木村氏の領地となる 折居館 ・胆江地方に大きな一揆が発生(柏山氏中心) ・占領軍を追い払ったが、再仕置き軍に再び追われる ・葛西・大崎の支配が終わり、伊達政宗の支配となる |
| | | | |
| 江戸時代 | 慶長8年 | 1603 | ○徳川家康、徳川幕府を開府 |
| | 元禄5年 | 1692 | ・「栗林屋敷」阿弥陀堂建立(再興) |
| | 元禄12年 | 1699 | ・「真城寺」火災 |
| | 宝暦4年 | 1754 | ・山崎左衛門(「隠し念仏」の信者で導師)隠れ切支丹の疑いで処刑される |
| | 天明3年 | 1783 | ○天明の飢饉——各地に一揆が多発 |
| | 寛政9年 | 1797 | ・伊達藩最大(4万人ともいわれる)百姓一揆勃発(正覚坊等)——下伊沢農民の意地 |
| 文化15年 | 1818 | ・「真城寺」が水沢区真城字上野の現在地に | |
| 明治 昭和 | 明治元年 | 1868 | ○明治維新——政治行政制度の変革 |
| | 明治6年 | 1873 | ・折居小学校開校 |
| | 明治23年 | 1890 | ・東北本線開通——火災 |
| | 昭和3年 | 1928 | ・陸中折居駅開業 |
| | 昭和8年 | 1933 | ・「高根神社」焼失 |
| | 昭和60年 | 1985 | ・木造阿弥陀如来座像が岩手県指定有形文化財に指定される |